

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	成人看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	14 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	1年生の教室
担 当 教 員	田村 美紀	実務経験と その関連資格	病院等で9年勤務			
《授業科目における学習内容》						
成人期にある人を支援するために有用な7つの理論や概念を学び、様々な健康レベルにある成人に対する看護の特徴について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
終講試験及び課題レポート授業態度で総合的に判断する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
安酸史子 ナーシンググラフィカ 成人看護学① 成人看護学概論 MCメディカ出版(デジタル版)						
《授業外における学習方法》						
予習・復習を含む自主的な学習時間の確保が必要となります。指定されたテキストや参考図書などを活用して予習・復習を心がけましょう。						
《履修に当たっての留意点》						
単に受講するだけでなく、毎時間の講義について自主的に学習をする態度が必要です。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	病みの軌跡を知ることが、病気をもった成人の理解と看護に有効であることを知る。	教科書 P.216		
		各コマにおける授業予定	病みの軌跡			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	・成人の理解と看護におけるセルフケア概念・理論の有用性を知る。 ・オレムのセルフケア理論を理解する。	教科書 P.230		
		各コマにおける授業予定	セルフケア			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストレス・コーピング理論が成人の理解と看護に有効であることを知る。	教科書 P.242-		
		各コマにおける授業予定	ストレス			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	危機理論が危機状態にある成人の理解と看護に有効であることを知る。	教科書 P.256-		
		各コマにおける授業予定	危機			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	適応理論が成人の理解と看護に有効であることを知る。 ロイの適応看護モデルを理解する。	教科書 P.279-		
		各コマにおける授業予定	適応			

